

令和7年度 宮城県支部総会報告

永井 寛 (昭55・生物)

久々の居酒屋スタイルで落ち着く (?)



宮城県支部総会は9月27日(土)久々の居酒屋スタイルで、支部会員6名に加え本部から吉田委員長を迎え16時定刻に開会の筈が、。支部長永井の「列車内ギター置忘れ事件」が発覚し、急遽仙台駅遺失物センターへ行くというハプニングの為20分程遅れて始まりました。吉田委員長の機転で、大学・本部の現状報告を先に済まして頂き、少々駆け足気味の総会でしたが、会計の予算決算案、支部規程の見直し案、次年度の総会の持ち方等、懸案事項の審議はスムーズに行われました。県南地区に位置する白石市の高校生の「梅花藻(ばいかも)の保全活動」への支援をしようという方向性も満場一致で承認されました。その後の懇親会では東北地方に存在する文化財に関する知見のやり取りとなり、この大学は文系だったかと思わせるような盛り上がりを見せました。一人、愛用のギターを無くした某支部長は腑抜け状態が続き全員からの同情をかっておりました。が、翌日、福島駅からの吉報が届き、無事持ち主の手に戻ってきたことを報告いたします。